



さくら 2012 春

発行
社会福祉法人 東桜会
第 35 号
〒420-0962
静岡県葵区東 527 番地の 1
特別養護老人ホーム 麻機園
TEL 054(247)8739
FAX 054(247)8640

「創意工夫」を。

昨年からの厳しい寒さもようやく緩和され、例年には遅れながらも、東桜会の桜は今年も美しく咲き揃いました。

利用者様の日頃のご協力や、職員の努力により、設立から麻機園は25年目、ケアハウス桜花は16年目として平成24年度を迎えることができました。

今年度は介護報酬の改定がありました。今まで以上に、より良いサービスを提供するにはどうしたらいいのか、考えていかななくてはなりません。

前理事長が言われていた「創意工夫」という言葉があります。

新しい思いつきを見出し、それを行うためにはどうしたらいいのか、これからの課題です。人材不足という現実もありますが、職員全員で「創意工夫」に努めたいと思います。利用者の皆様にもご理解頂く点があるかと思しますので、今後も宜しくお願い申し上げます。

厳しい寒さを乗り越えて咲いた桜のように“笑顔が咲き揃う”東桜会でありますように願っております。

平成24年4月吉日

ケアハウス桜花 施設長 長島鈴江

新人職員紹介



3月1日付けで麻機園の生活相談員として働かせていただいております。前職も生活相談員として勤めていましたが介護職として働いていた事が多かった為、現在の業務内容を一から教えて頂いております。分からないことが多く、ご迷惑をおかけしてはいますが、ご指導の程よろしく申し上げます。

麻機園 生活相談員 小長井菜津美



初めまして。この春から麻機園の職員になりました。特技は体を動かすことで、小学校の頃からやっている野球です。趣味は大学から乗り始めたバイクです。

今まで学んできた事や経験してきた事をこれからの仕事に活かしていきたいと思っています。一日も早く仕事に慣れたいと思いますので、皆様よろしく申し上げます。

麻機園 寮母 斎藤健



私が介護の仕事を目指したのは、同居している祖母の存在があったためです。祖母がデイサービスや訪問介護を利用しており、介護を身近に感じていました。知識も技術も未熟ではありますが、介護の仕事に就きたいという夢が叶えられてとても嬉しく思っています。

社会人としての自覚を持ち、一生懸命働きたいと思います。よろしく申し上げます。

麻機園 寮母 山本夕加里



この春短期大学を卒業し麻機園に就職させていただきました。私が介護士を目指したのは、小さい頃から祖父母に遊んでもらいお年寄りが身近な存在で好きだったことがきっかけです。そしていつか高齢者の方々に対して役に立ちたいと考えるようになりました。介護士として現場に立つ今、学校で学んだ事を活かして常に笑顔で頑張りたいと思いますので、これからよろしく申し上げます。

麻機園 寮母 漆畑佳奈

～春を感じよう～

今年も、お花見のシーズンがやってきました。毎年楽しみにしている麻機園の桜ですが、今年は寒い日が続いている為、まだ五分咲きです。(4/2 現在)外の空気は、まだ冷たいですが、桜を見ていると春が来たなと感じます。入所者の中には、「ケアハウス桜花」入り口にあるお地蔵様の鐘を鳴らし「これからも、長生き出来ますように。」とお願いしている方もいました。早く暖かくなり、園の桜が満開になることを心待ちにしています。是非、御家族の方も麻機園の桜を見に来てください。



開園記念日

4月2日、麻機園開園記念の式典が行われました。今年で25周年を迎え、新たな歴史をきざみました。

新人職員の紹介もあり、この日から社会人1年生となる職員3人に温かい言葉をかける入所者もあり、歓迎のムードに包まれていました。

式典後はバイキング形式の昼食会でした。「今日すごいごちそうらしいね。」と、朝からウキウキ？ソワソワしている入所者がいました。目の前に並ぶ旬の料理に、食べる前から圧倒されている入所者もいました。「あのパンを下さい。」「お赤飯のおにぎりがいいね。」食が進むにつれ、入所者のおかわりの声が聞こえ、ウェイター役の職員も大忙しでした。

食べ過ぎてしまいデザートが食べられなかった方、夕食時お腹一杯で「食べれない」と言って笑っている方などハプニングもありましたが、笑顔で楽しい会ができました。この様子は麻機園ホームページにも少し載っていますのでご覧ください。

麻機園 寮母 小林麻衣

『栄養士が変わりました』



12年間、麻機園の栄養士としていろいろな方々に支えられ、多くの事を学ばせて頂きましたことに深く、感謝しております。

この度、4月よりケアハウス桜花へ異動となりました。

入居者の皆様からご意見、アイデアを頂きながらたくさんの“おいしい笑顔”に出会えるよう初心に振り返り日々努力して参りたいと思います。今後ともよろしくお願い致します。

桜花 栄養士 三浦温子



4月1日より麻機園に異動になりました。特別養護老人ホームでの勤務は初めてですが、まずは、麻機園の入所者様の名前を覚えていきたいと思っております。

これから、選択メニューやバイキング等のイベントを取り入れ、皆さんに喜んでもらえる様な食事提供をしていきたいです。

麻機園 栄養士 岡本香菜

大切な宝物 岡部 淳
私は、おばあちゃん子でした。私が生まれた頃、父も母も働いていたので、いつしよに住んでいた祖母が私の面倒を見てくれました。祖母は温泉が大好きでよく私を連れていってくれました。友だちのおばあちゃんたちに会うと「わたしの孫だよ。かわいいでしょ。」と、ここにこしながら話してました。祖母と離れて暮らすようになって遊びに行けばお菓子をくれたり、お小遣いをくれたり、私のことをいつもかわいがってくれました。そんな優しい祖母も六年前、百一才で亡くなりました。亡くなる少し前も「おー淳か。元気にしているか。」「大丈夫？」など私のことばかり気にかけて、心配していました。祖母と過ごした時間は、私の心の中で大切な宝物になっています。
そんな思い出もあって、私は今、認知症対応型のデイサービスで仕事をさせて頂いています。利用者の皆様とついに麻機の自然の中を散歩したり、楽しく食事をしたり、歌を歌ったりしながら過ごしています。「ありがとう。」「こんにちは。今日もお願いします。」などと声をかけられると、とても励まされません。
このようなすばらしい環境で働けること、人生の大先輩である利用者、また御家族の皆様とかけがえのない時間を共有させて頂いていることを心から感謝します。そしてこのような時間が私の大切な宝物になっています。